

スペイン語を楽しく学んで世界に羽ばたこう!

¡Viva el español!

どこで話されていることば？

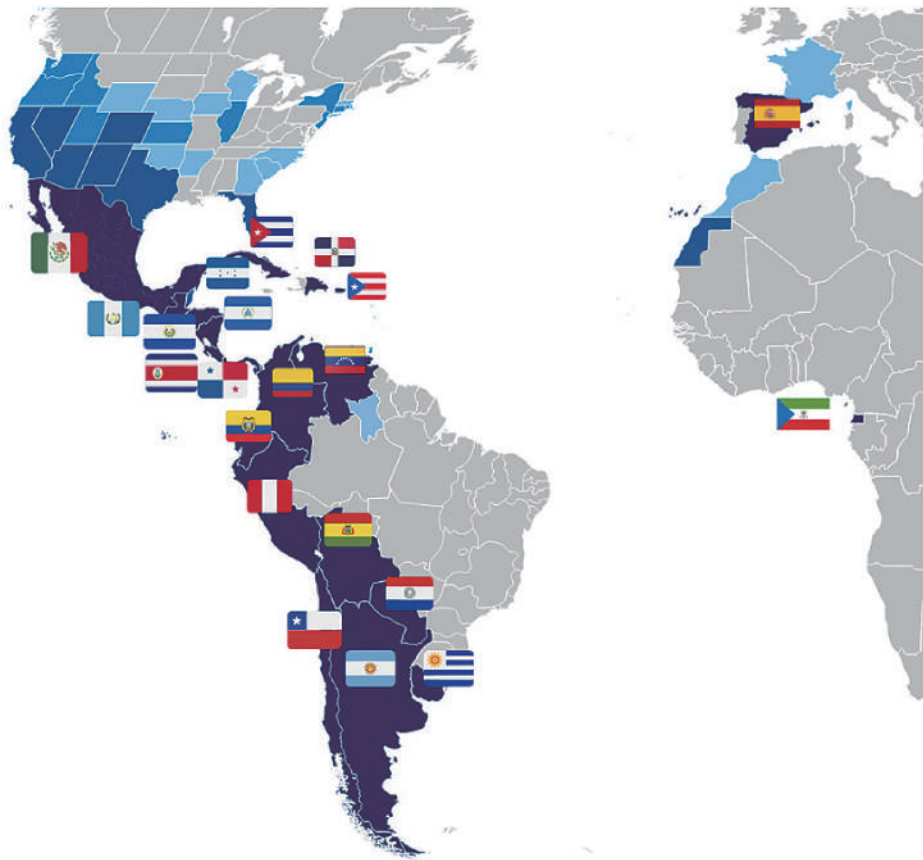
まずは簡単なクイズに答えてください。

- 1 スペイン語が公用語の国はいくつくらいありますか。
a. 15 b. 20 c. 25
- 2 スペイン語を母語として話している人々はどれくらいいますか。
a. 約1億人 b. 約3億5千人 c. 約4億8千人
- 3 英語の次に世界で最も学ばれている言語はどれですか。
a. 中国語 b. フランス語 c. スペイン語

実は、スペイン語はスペインの他に、アフリカ大陸で1ヶ国、アメリカ大陸やカリブ海の国々でも18カ国で公用語として話されています。さらに、アメリカ合衆国の自治領であるプエルトリコをはじめ、カリフォルニア州、フロリダ州、テキサス州などでも話されていて、現在、世界中で約4億8千万の人たちがスペイン語を話しているのです。また、スペイン語は英語、中国語、フランス語、ロシア語、アラビア語に並んで、国連の公用語の1つで、国際的にビジネスの世界やインターネット上で使われている言語としても近年つねに上位にランクインしています。



地図上の国旗が示してある国は、すべてスペイン語を公用語とする国です。あなたは、いくつかの国の名前がわかりますか？



答えはこちら



注：マップ上、国旗が示してある国は、スペイン語を公用語とする国。それ以外の地域は、国民のスペイン語話者が多い順（25%以上、10-20%、5-9%）に濃い色で表示してある。

日本語・英語とはどんな関係？

次の単語を見たことがありますか？ actor, capital, moral, doctor, color
おそらく意味もお分かりでしょう！ 実は、スペイン語でも全く同じつづりの単語を使います。ただ、発音はちょっと違っていて、ほぼローマ字読みをします。授業でしっかり確認しておきたいですね。

また、artista, universo, elefante, historia, economía といったスペイン語の単語は英語とつづりはちょっと違いますが、意味は想像がつくでしょう。このようにスペイン語と英語との間には全く同じか、よく似たつづりの単語が多く見られます。これには、スペイン語の元となったラテン語やラテン語から派生したフランス語から、まだ若かった頃の英語にいろいろな経路で単語が流れ込んだという歴史的背景があります。

日本の社会には思いの外、スペイン語の単語が入ってきています。例えば、諸説ありますが、日本料理の代表「天ぷら」はスペイン語が元になったことばだと言われています。また、スペイン語で「タバコ (tabaco)」と言われる嗜好品が日本にもありますね。他にも「ナタデココ (nata de coco)」、「アルマジロ (armadillo)」、「エルニーニョ (El Niño) 現象」や車の

名前「バモス (vamos)」、「モコ (moco)」、「シエンタ (sienta)」、サッカーチームの名前「アルディージャ (ardilla リス)」、「レイソル (rey 王+ sol 太陽)」、「アビスパ (avispa 蜂)」などたくさんあります。このように私たちは普段からスペイン語の音に取り囲まれているのです。

音と文字

スペイン語の文字はアルファベット 27 文字です。英語と同じアルファベット 26 文字にスペイン語の特殊文字「Ñ」（エニェ）が追加されたものになります。この章のタイトルにもありますが、ñ はスペイン語で「スペイン語」を意味する español という単語にも現れましたね。

突然ですが、スペイン語圏で親しみのある Ñ の物語を紹介させてください。双子の N 1 ちゃんと N 2 ちゃんは、山の M さんの子どもです。ある日子供たちだけで森に入ると、家はとても遠くなり、暗くなってしまいました。お姉さんの N 1 は少し不安になり、妹の N 2 はお母さんがいないのでとても悲しく、怖くなりました。そこへ一匹の蝶が現れ、家へ帰るのを助けてくれました。その日から、その蝶はいつも N 2 と一緒にいるのです。そしていつの間にか Ñ の上の線となりましたとさ。



さて、スペイン語は大体ローマ字読みが原則です。最初の 1 回～2 回くらいの授業で発音の仕組みは分かっています。スペイン語の発音のしやすさは、①文字を見ればアクセントがどこにあるか一目瞭然、②文字と発音がほぼ 1 対 1 で対応している、③ローマ字読みである、という点でしょう。

日本人にとって学びやすい点／学びにくい点

スペイン語の学びやすさのひとつは発音のしやすさにあります。とりわけ私たち日本人にとって有利なのは、母音が日本語と同じ数で同じ音である、という点です。ですから「アの口をしてオ」とか「オの口をしてエ」のような母音はありません。だからカタカナで書かれたスペイン語だって、英語を発音する時のように口をこわばらせることなく、日本語を発音する感覚で発音してもほとんど通じます。

あと「響き」は日本語っぽいけど、実はスペイン語で、しかも意味が全く違う語、「空耳スペイン語」を探すのも日本人ならではの楽しみのひとつ。例えば、「馬鹿 (vaca)」、「アホ (ajo)」、「食べるな (taberna)」、「駄目 (Dame) !」は「空耳スペイン語」で、それぞれ「牛」、「にんにく」、「居酒屋」、「ちょうだい!」という意味になります。

これまでスペイン語の発音はしやすいと言ってきましたが、実は日本人に苦手な音がひとつあります。それは「巻き舌」です。ただ、巻き舌ができなくても、スペイン語は通じますので、あまり心配する必要はありません。

あとスペイン語の動詞はかなり活用します。しかし、動詞の活用がしっかりしていると、例えば、英語の set が時に動詞、時に名詞、時に形容詞、そして時に現在だったり過去だったり

過去分詞だったり、という曖昧なところがないということでもあるのです。

スペイン語豆知識

- スペイン語はスペインとアメリカ大陸とアフリカの赤道ギニア共和国という広大な地域で話されている言語です。それぞれの地域に固有の特徴がありますが、発音・語彙・文法については比較的均一でコミュニケーションには問題ありません。
- スペイン語には日本語や英語にはないルールの一つに、「男性名詞」「女性名詞」のような名詞の性別があります。男性名詞は padre（お父さん）などの男性に関連する名詞や -o で終わる単語、女性名詞は madre（お母さん）などの女性に関連する名詞や -a で終わる単語のように、主に名詞の意味や語尾によって名詞の性別を区別します。
- スペイン語の語順は、基本的には「主語」＋「動詞」＋「目的語や補語」となっています。ところが、SVO や SVC のように順番が固定されている英語に比べて、スペイン語には語順を並び変えても意味が通じやすいという特徴があります。

最近のトピック

ウユニ塩湖 世界一の「奇跡」と呼ばれた絶景

学んだスペイン語を生かして遊びに行ける観光スポットには、メキシコのマヤ・アステカ文明の遺跡や、ペルーのマチュピチュ遺跡、そしてアルゼンチンのイグアスの滝、さらにはチリのイースター島や、スペインのサグラダ・ファミリア等、たくさんあり過ぎてここでは全てを書ききれません。その中でも最近特に日本で注目を集めているのが、ボリビアのウユニ塩湖です。ウユニ塩湖は世界最大の塩の湖で、その面積は南北 100km、東西 120km と広大です。また標高が高く、日本最高峰の富士山頂と同じ 3700m 程のところにあります。そこでは、一面の真っ白い地平に、澄んだ濃い青空が広がります。雨期には塩湖に水が張り鏡のように空を映しだし、正に絶景となります。

確かに日本からは遠いのでそれだけ時間も旅費もかかりますが、いつかは行ってみたいという人は、ぜひ体力がある若いうちに行くことをお勧めします。長期の休みが年に2回もある大学生の間であれば、たとえばそのうちのひとつの休みは資金調達のためにアルバイトをしながら社会での経験を積み、もうひとつの休みを、世界を知るために海外に出て行くことに使ってみてはどうでしょう。また、長期の休みですから、ボリビアに着いたらウユニ塩湖に行く前に、コロニアル風の白い街並みが美しい古都スクレ（標高 2900m）で2週間程スペイン語学校に通い、世界各国から来た若い旅人達と友達になり、ホームステイで現地の人とも交流しながら、体調を整え現地の文化を学びながら満を持してウユニ塩湖に行くというプランなどはいかがでしょう。中央大学商学部にはスペインだけでなく、メキシコ、コロンビア、ペルー、アルゼンチン、チリ、そしてボリビア等の現地事情に詳しいスペイン語の教員がいますので、皆さんがちゃんとスペイン語を勉強してくれさえすれば、バック旅行ではまず味わえない深く魅力的なオンリーワンのスペイン語圏滞在プランを一緒に組み立てるお手伝いをさせていただきますよ。